

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社 代表者名 代表取締役社長 加藤 淳 (東証スタンダード コード:4667) 問合せ先 取締役経営管理本部長 曽我 泰典 (Tel 052-950-7500)

## 自動運転小型 EV バス [ティアフォーMinibus] を導入、全国各地で運行開始します

アイサンテクノロジー株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 淳)は、自動運転の社会実装実現を加速することを目的として、株式会社ティアフォー(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 真平)開発の自動運転小型 EV バス [ティアフォーMinibus]を導入いたしましたのでお知らせします。

詳細につきましては別紙をご覧ください。

以上

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023 年 11 月 1 日 アイサンテクノロジー株式会社

### 自動運転小型 EV バス [ティアフォーMinibus] を導入、全国各地で運行開始します

アイサンテクノロジー株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 淳)は、自動運転の社会実装実現を加速することを目的として、株式会社ティアフォー(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 真平)開発の自動運転小型 EV バス [ティアフォーMinibus] を導入いたしましたのでお知らせします。

昨今、都市部や地方都市含めた全国地域において、大型二種免許を有するドライバー不足による、公共交通等の維持確保が困難になりつつある中、その課題解決手法の一つとして、自動運転技術に期待が集まっています。

アイサンテクノロジーは、これまでに積み重ねてきた実証実験ノウハウから、本格的な社会実装ステップである、政府の「RoAD to the L4」プロジェクト※ 1 で目指す、自動運転移動サービスの 2025 年度 50 か所程度の実現に向けた取り組みを実現させるべく、この度、自動運転小型 EV バス[ティアフォーMinibus]を導入し、全国各地域の社会実装向けの自動走行プロジェクトに投入を開始します



ホワイトレーベルMinibusは、自動運転機能に対応した電気自動車(EV)の生産を加速させる新たなソリューション「fanfare」のラインアップです。

ティアフォーは完成車メーカーと提携し、完成車メーカーから提供される車両に対して、ステアリングやブレーキ等の駆動系の電動化モジュールおよびレベル4水準の自動運転機能に対応した電気電子アーキテクチャを開発しました。これにより、後付けのソフトウェアによって、サービス提供時の自動運転機能を定義可能な設計にする事を実現することができました。

本車両が提供する電気電子アーキテクチャは、自動運転機能に特化したセンサーやコンピュータ、電動化モジュールに対して単一故障による制動不能や操舵不能を防ぐための冗長化設計を行っており、保安基準に適合可能な水準を満たしています

■ティアフォー製自動運転小型 EV バス 「ティアフォーMinibus」

#### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

アイサンテクノロジー株式会社

モビリティ事業本部

TEL: 052-950-7500

E-Mail: atam@at45.aisantec.jp

#### 【補足】

※1:2021 年度より経済産業省と国土交通省が共同で進めてきた「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト(RoAD to the L4)のこと